

<p>教育長</p>	<p>ただいまから、平成30年第11回大崎市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>出席委員定足数に達しておりますので、本定例会は成立いたしました。これから会議を開きます。</p> <p>本日の議事日程は、お手元に配布の議案書のとおりでございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>はじめに、平成30年第10回定例会の会議録の承認を求めます。</p> <p>内容について、ご異議ありませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「異議なし」の声あり）</p> <p>ご異議ないものと認め、会議録を承認いたします。</p> <p>次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>松本委員、お願いいたします。</p> <p>また、本日の教育委員会定例会への傍聴者については、おられないことを報告いたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>続いて、私から教育長報告をさせていただきます。</p> <p>早いもので11月も明日で終わり、いよいよ、12月に入ろうとしております。これからが寒さも本番となるなか、師走を目前に、教育委員会といたしましても、何かと多忙な時期となります。さらに気を引き締め、事業の推進に努めてまいりますので、各教育委員の皆さまには、引き続きご協力のほど、お願い申し上げます。</p> <p>初めに、11月7日に開催しました「第12回おおさき子どもサミット2018」についてご報告申し上げます。</p> <p>当日は、各教育委員の皆さまにもご参加いただきましたこと、この場をお借りいたしまして、あらためて感謝申し上げます。</p> <p>今年度は大崎市民会館を会場に、「語り合おう 大崎市の今、夢、未来」をテーマに、ホスト校は古川第二小学校が務めました。会場には、大崎市の未来を担う市内小学校6年生を中心に代表約240名が一堂に会し、将来の夢や希望を語り合いました。</p> <p>パネルディスカッションでは、大崎市が世界農業遺産に認定されたことを生かした地域活性化の具体的なアイデアや提案などもあり、大人も思わずうなずいてしまうような、児童同士の活発な意見や質問に、会場は大いに盛り上がったところでございます。</p> <p>次に、就学時健康診断について申し上げます。</p> <p>来年度の小学校就学予定者1,078名を対象に、心身の状況を把握し、治療の勧告や保健上必要な助言を目的として、10月2日から11月9日までの期間中、古川地域で5回、他の地域で各1回の計11回実施いたしました。</p> <p>内科検診をはじめとした各種健診のほか、保健師や養護教諭が健診結果を基にした事後指導を行いました。</p> <p>また、お子さんの就学に不安を抱える保護者に対しては、就学相談も併せて実施したところでございます。</p>

教育長

次に、鹿島台小学校ブラスバンドの全国大会出場について申し上げます。

鹿島台小学校ブラスバンドの児童38名が11月3日に利府町のグランディ21で開催されましたマーチングバンド・バトントワーリング東北大会のマーチングバンド部門におきまして、見事金賞を受賞し、12月15日にさいたまスーパーアリーナで開催する全国大会へ出場することになりました。

今年で11回目の全国大会出場という素晴らしい結果は、日々の練習の成果の賜物であるに違いありません。

今大会では、「サファリパーク」というテーマのもと、草原を駆け巡る動物たちの躍動感あふれる様子が見事に演奏に表現されていることが高い評価につながったということでもあります。

さらに驚くべきことは、38名の部員中、25名が新入部員であるにも関わらず、児童たちのたゆまぬ努力により全国大会出場を勝ち取ったということでもあります。

担当教員とのチームワーク、さらには保護者はじめ関係各位のさまざまな協力と支援が、このような素晴らしい結果につながったものと感じております。児童たちの今後ますますの活躍に心からエールを送りたいと思います。

次に古川第五小学校・古川南中学校における小中連携英語教育推進事業、おおさき学力向上プロポーザル事業及び公開研究会の実施状況について申し上げます。

古川第五小学校・古川南中学校におきましては、平成30年度・31年度の2か年にわたり、宮城県教育委員会の指定を受け、小中学校における学びの連続性を踏まえた外国語活動・外国語科の授業づくりについて、研究・実践に取り組んでおります。その研究成果について、11月19日（月）に公開いたしました。

当日は、小学校1年生から中学校1年生までの7つの授業を公開したほか、講演会では文部科学省の直山調査官より、外国語教育における「小中連携を意識した授業づくり」と題して御講演をいただきました。

参加した500人余りの先生方が今後の外国語教育の在りかたについて学びを深める貴重な機会となりました。

次に大崎市図書館開館1周年記念事業について申し上げます。

さる10月28日に大崎市図書館にて、女優の音無美紀子氏を特別ゲストに迎え、宮沢賢治の文学作品の朗読とマリヴロン楽隊による和洋楽器等による演奏会が行われました。会場には、約170人も多くの宮沢賢治ファンが来場し、情緒ある朗読と生演奏に耳を傾けていました。

さらに、翌日の29日には古川中学校の体育館を会場に、マリヴロン楽隊による学校コンサートが開催されました。1年生から3年生350名の全校生徒が楽隊による演奏に聞き入り、演奏終了後は演奏会の感想をまとめる振り返りの時間が設けられるなど、生徒の「学び」につながる活動が行われたところでもあります。

最後に12月6日に開催いたします平成30年第4回大崎市市議会定例会について、ご報告申し上げます。

教育関連については、専決処分において市内小中学校、幼稚園施設へのエアコン設置に関する設計業務関連経費を計上しているほか、歳入・歳出補正予算におきましても、主にエアコン設置工事関連経費を中心に、その他、債務負担行為に関する議案等を提出する予定となっております。

教育長	これらの議案質疑，並びに一般質問を含めまして，本定例会は12月21日まで行われる予定となっております。 簡単ではございますが，教育長報告とさせていただきます。
教育長	この件について，何かご質疑はございませんでしょうか。 (「異議なし」の声あり)
教育長	それでは，質疑がないということで，教育長報告につきましては，以上とさせていただきます。
教育長	続きまして，報告事項に入ります。 「地域交流センターの駐車場について」の報告をお願いします。 中央公民館長 報告願います。
教育総務課長	(説 明)
教育長	ただいまの件につきまして，質疑はありませんか。
若見委員	年間定額でよろしいと思えますけど，この年間定額利用の場合，1台当たりの月極料金が8,000円という事になっておりますが，8,000円という料金が高いのではないかなと思ひまして，周辺の月極が5,000円から7,000円となっておりますが，8,000円という料金が本当にそれが妥当なのかどうかというところが問題なのではないかなと思ひました。大崎市で8,000円の月極料金といえは，妥当なのでしょうか。そこが疑問でございます。
中央公民館長	これまで政策調整会議や教育委員会の部内会議等にも相談をしてみました。その中においても8,000円の金額については，いろいろな意見をいただいております。 まず，実際に運用をしてみてもどれくらいの利用者があるのかというデータがない中で始めるものであることから，1・2年様子を見てはどうかと提案をいただいたり，費用等の面から管理組合より20年程度での契約と話をいただいておりますが，こちらとしては，3年若しくは5年での更新の中で見直しをしていきたいという考えでございますので，それも含めて組合側と協議を進めていきたいと思ひます。
教育長	組合側との協議の中でも，まだ変更はあり得るという認識でよろしいですね。概ね定額制の方がよさそうだという考えでございます。他にご質問ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
教育長	質疑がなければ，本報告については，これからの協議の行方を見守るところもでございますが，概ね了といたします。
教育長	以上で，本日の教育委員会定例会を終了いたします。

